

地本第34回定期大会開催!

2大スローガンを掲げ、
全組合員参加の東労組運動を力強く推し進める方針を決定!!

大会スローガン

1. 「JR東労組の存亡をかけ、未来を切り拓くために、12地本が総団結し、全組合員と共に組織の信頼回復と強化・拡大を実現しよう！」
1. 「スト権に頼らない、組合員と共に歩むJR東労組をつくろう！」



議長団(左)吉田代議員(右)昆野代議員



本部山口委員長挨拶



交流会では、この1年間のたたかいの労をお互いでねぎらいました。



7月8日・9日の2日間、盛岡市「ホテル大観」において第34回定期大会が開催され、スローガン含む全ての方針が満場一致で可決しました。大会には中央本部山口委員長、斉藤共闘・広報部長、高橋業務部長、バス東北本部佐藤事務長はじめとした多くの来賓に参加していただき、また再加入した仲間にも参加してもらい開催しました。佐々木委員長からは「厳しい組織現実の中、職場から明るく・元気に・力強く東労組運動を展開してきた」「再加入は、私たちの想像を超えた厳しい闘いであったが、そこから逃げずに離脱者と共に自らと会社の将来を考え、共に決意を固めあう事で15名の組織拡大を図ってきた」「社会現実の中で打ち出されているジョブローテーションに対し、組合員の安定した雇用と利益を守るために要求づくりを行っていく」「我々のたたかいを妨害するものには、断固闘うことを改めて明確にしておく」「このスローガンに基づき東労組存亡をかけた勝負のたたかいをつくりだす」など挨拶され、本部山口委員長からは「大会スローガンについて」「ジョブローテーションに対する本部の考え」などについて挨拶されました。

大会では19名の代議員から発言があり、この厳しい現実の中、誰からも信頼される新生東労組創り出すための実践が語られ、また再加入した仲間からも発言をうけ、その想いを共有する事ができました。今年1年重要な年になります。この難局を全組合員参加の東労組運動で切り拓いていこう!!